

1. プロポーザル説明書に関する質疑回答

| 番号 | 頁 | 項目番号 | | | 項目名 | 質疑内容 | 回答 |
|----|----|------|-----|------|---------------|--|--|
| 1 | 4 | 6 | (3) | 2) | 工事の監理 | 建築士法第2条第8項に規定する工事監理についても組合様の業務範囲に含まれるとの理解でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 2 | 13 | 10 | (1) | 1) ④ | 維持管理計画書 | 技術提案関係図書の構成として、【様式第11号】の添付が求められておりますが、同様式にはエネルギー回収施設とリサイクル施設の「施設建設費の内訳書」が含まれていません。 施設建設費は「価格評価にて審査される項目」であることから工事費内訳書として、見積書と同封し、非価格要素で審査を受ける図書には閉じこまないという理解でよろしいでしょうか。 | 図書にも綴じ込みをお願いします。 |
| 3 | 13 | 10 | (1) | 2) | 技術提案関係図書の提出方法 | 技術提案関係図書の構成として①～⑦一式を1冊のファイルに製本し提出するという認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 4 | 15 | 11 | | | 最終発注仕様書の提示 | 「～必要に応じて発注仕様書の内容を見直し、最終発注仕様書を作成し提示する。」とありますが、最終発注仕様書はどのタイミングで提示されるのでしょうか。その内容も含め修正技術提案関係図書に反映させる必要があるという認識でよろしいでしょうか。 | ヒアリング結果及び改善指示事項に対する対応状況の中で、参加資格事業者と組合が協議して、必要と考えられる時に作成し提示するものです。 その結果を修正技術提案関係図書に反映させるものではありません。 |

2. 様式集に関する質疑回答書

| 番号 | 様式番号 | 項目名 | 質疑内容 | 回答 |
|----|-------------|--------------|---|--|
| 1 | 第 10 号 (別添) | 非価格要素提案書記載要領 | 1. 様式の記載方法について、「用紙は各様式3枚程度」とありますが、ここで挙げられている様式とは「評価項目」「評価事項」「審査の着眼点」の3つの内どれを指しているかご教示ください。 | 各評価事項になります。 審査の着眼点を踏まえ、その下欄にある記述を求めている事項についてご回答ください。 |
| 2 | 第 10 号 (別添) | 非価格要素提案書記載要領 | 1. 様式の記載方法について、用紙はA4サイズにて作成すればよろしいでしょうか。 | 記載要領をご覧ください。 |
| 3 | 第 10 号 (別添) | 非価格要素提案書記載要領 | 2. 添付資料について、各様式で枚数制限はないという認識でよろしいでしょうか。もしくは、添付資料を含んで「各様式3枚程度」でしょうか。 | 添付資料には特に制限はありません。 多くなる場合は要約を添付してください。 |
| 4 | 第 10 号 (別添) | 非価格要素提案書記載要領 | 4. 記載内容について、様式に「記載箇所や根拠等」の欄がありますが、この欄は設けず本文中に注釈として記載してもよろしいでしょうか。 | 記載要領や根拠等が分かれば問題ありません。 |
| 5 | 第 10 号 (別添) | 非価格要素提案書記載要領 | 4. 記載内容_1.3運転管理基準（期待値）について、期待値を低くしようとした場合、より薬品等用役の使用量が増え、維持管理費に影響を及ぼすこととなりますが、期待値が低い方が評価されるという認識でよろしいでしょうか。 | 低い方が評価が良い結果となりますが、維持管理費への影響が大きい場合は、その部分で評価が下がります。 |
| 6 | 第 10 号 (別添) | 非価格要素提案書記載要領 | 4. 記載内容_1.5企業評価_①過去の技術改善（改良）事例について、「貴社又は貴社社員が受けた表彰事項等」とありますが、ここで挙げられている表彰事項とは、本事業及び設備等技術に関連する内容のものに限られるという認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 7 | 第 10 号 (別添) | 非価格要素提案書記載要領 | 4. 記載内容_5.3運転管理人員の削減について、運転管理人員を削減すると運営時に地元雇用の機会が減少することとなりますが、本項目では運転管理人員の少ない方が評価されるという認識でよろしいでしょうか。 | 地元雇用の機会の創出は工夫頂きたい所ですが、運転管理人員の削減も評価の対象となっていますので、お見込みのとおりです。 |

| | | | | |
|----|-------------|--------------------------|--|---|
| 8 | 第 11 号 (別添) | 維持管理計画書 記載要領 | 1. 様式の記載方法について、「用紙は各様式2枚程度」とありますが、ここで挙げられている様式とは「調査事項」を指すという認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 9 | 第 11 号 (別添) | 維持管理計画書 記載要領 | 1. 様式の記載方法について、用紙は添付資料と同様に原則A4サイズとし、文字が小さくなるなど見づらくなる様式についてはA3にて作成してもよろしいでしょうか。 | 記載要領をご覧ください。 |
| 10 | 第 11 号 (別添) | 維持管理計画書 記載要領 | 2. 添付資料について、各様式で枚数制限はないものという認識でよろしいでしょうか。もしくは、添付資料を含んで「各様式2枚程度」でしょうか。 | 添付資料には特に制限はありません。 多くなる場合は要約を添付してください。 |
| 11 | 第 11 号 (別添) | 維持管理費について (エネルギー回収施設) | 用役費の算出に当たって、20年間のごみ搬入量予測及び近年の年間の搬入実績(年間月報)等の資料を、ご提示いただけないでしょうか。 | 20年間のごみ搬入量は、発注仕様書P 7及びP 8に示した量が継続するものとしてご検討ください。 近年の年間の搬入実績については、後日、別途提供します。 |
| 12 | 第 11 号 (別添) | 維持管理費について (リサイクル施設) | 用役費の算出に当たって、20年間のごみ搬入量予測及び近年の年間の搬入実績(年間月報)等の資料を、ご提示いただけないでしょうか。 | 20年間のごみ搬入量は、発注仕様書P 7及びP 8に示した量が継続するものとしてご検討ください。 近年の年間の搬入実績については、後日、別途提供します。 |
| 13 | 第 11 号 (別添) | 維持管理体制及び費用 | ごみの受入について、年間の搬入予定日及び昼休憩時間の有無等について、ご提示いただけないでしょうか。 | 後日、別途提供します。 |

4. 発注仕様書に関する質疑回答書

| 番号 | 頁 | 章 | 節 | 項目番号 | | | | 質疑内容 | 回答 |
|----|----|---|---|------|-----|-----|-----|--|---|
| 1 | 1 | 1 | | | | | | 本発注仕様書に記載されている、〔 〕内の表示は組合様が標準と考えるものであり、協議により変更可能という認識でよろしいでしょうか。また、〔 〕内の非表示は事業者の提案によるものという認識でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 「なお、本施設の維持管理は長期包括運営委託を予定しており（中略）随意契約を予定している。」との記載がありますが、竣工後3年間の随意契約の対象は維持管理のみであり、運転管理については別途選定するという理解でよろしいでしょうか。 | 設計建設した参加資格事業者によって適切な運転管理もお願いすることを想定しています。 |
| 3 | 3 | 1 | 1 | 7 | 7.1 | 12) | | 2階以上の鉄筋コンクリート造床は防水滑り止め施工とありますが、水洗いをしない床は不要としてよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 4 | 5 | 1 | 1 | 8 | 8.4 | 2) | | 上水の水圧、管径をご教示願います。 | 現在協議中のため水圧は不明です。管径は水道メーター40mm又は50mmで検討中ですが、見積に当たっては管径40mmとしてください。 |
| 5 | 5 | 1 | 1 | 8 | 8.4 | 2) | | 「リサイクル施設のプラント用水は、再利用水（排水処理水）利用可能な箇所を除き上水」とありますが、エネルギー回収施設と同様に雨水及び湖沼水を利用してもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 6 | 5 | 1 | 1 | 8 | 8.4 | 2) | | エネルギー回収施設のプラント用水として湖沼水の利用が記載されておりますが、蛇池及び上池共に取水制限はないものとして計画してもよろしいでしょうか。 | 蛇池、上池及び降雨を含めて日量30m ³ 程度利用できるものと想定してください。 |
| 7 | 5 | 1 | 1 | 8 | 8.4 | 2) | | 湖沼水の使用に当たって、制限等ありますでしょうか。ご教示願います。 | 蛇池、上池及び降雨を含めて日量30m ³ 程度利用できるものと想定してください。 |
| 8 | 6 | 1 | 1 | 8 | 8.4 | 5) | | 生活排水は浄化槽処理を行なうため、排水処理設備での処理は不要としてよろしいでしょうか。 | 再利用水として使用可能であれば問題ありません。 |
| 9 | 6 | 1 | 1 | 8 | 8.4 | 8) | | 計画されている警備箇所は、管理棟（啓発施設）及び工場棟の職員玄関と考えてよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 10 | 6 | 1 | 1 | 11 | | | | 工期について、造成工事との調整や地下岩盤の状況他などにより、工事遅延の可能性があります。遅延理由にもよりますが、工期について、契約後においても延期させていただくことは可能でしょうか。ご教示願います。 | 工事請負契約書（案）第22条（受注者の請求による工期の延長）に記載のとおりです。 |
| 11 | 10 | 1 | 2 | 1 | 1.2 | 3) | (3) | ② 金属類は一度ストックヤードにて危険物や不適物の前選別を行う必要があるため、受入ホッパへの直接投入は行わないものとしてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |

| | | | | | | | | | |
|----|----|---|---|---|-----|-------|-----|--|---|
| 12 | 10 | 1 | 2 | 3 | 3.1 | 1) | | ごみ投入ホッパから煙突まで1炉1系列方式とありますが、灰出し設備のコンベヤについて、維持管理費用削減の観点から一部2炉共通としてもよろしいでしょうか。 | 補修時間問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 13 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.1 | 2) | (6) | 余熱利用設備における場外給湯の取り合い点をご教示ください。 | 敷地入口付近です。 |
| 14 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.1 | 2) | (6) | 熱回収率10%を確保できる場合は、場内冷房は不要と考えてよろしいでしょうか。 | 問題ありませんが、根拠をお示しください。 |
| 15 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.1 | 2) | (8) | ごみピット汚水は炉内噴霧蒸発酸化処理とありますが、計画ごみ質の水分が低くごみ汚水発生量も少量となることが考えられます。また、設備の使用頻度も限られてしまうため、維持管理費用削減の観点からごみピット汚水は貯留槽に貯留後、ポンプによるごみピットへの返送方式としてもよろしいでしょうか。 | 炉内噴霧としてください。 |
| 16 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.1 | 2) | (8) | 「参考資料2_排水処理標準フロー」と併せて、プラント排水は有機系排水処理+無機系排水処理とありますが、再利用水としての水質を確保することを前提として、処理方法は事業者提案としてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 17 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.1 | 2) | (9) | 磁選機による焼却灰中の鉄分回収とありますが、フェニックス計画によると、熱しゃく減量と含有基準・溶出基準および最大径30cm以下が受入条件となっています。鉄分回収を、最大径30cm以上の異物の除去と読み替えてもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | ごみ中に含まれる鉄分の資源化が目的ですので、大きさでの除外はありません。 |
| 18 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.2 | 1) | | 「参考資料1_搬入物処理フロー」と併せて、リサイクル設備の設備方式はあくまで参考とし、保証項目を満足させることを前提に機器の構成は事業者の提案としてもよろしいでしょうか。 | 基本的には仕様書に基づいた処理方式を検討ください。ただ、変更による優位な点がある場合はご提案ください。 |
| 19 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.2 | 1) | (1) | ④ 可燃破砕残渣はバンカ貯留後エネルギー回収施設へコンベヤ搬送となっておりますが、可燃破砕残渣の搬送方法はメーカ提案としてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。近年のリチウム電池による火災防止対応がある場合はご提案ください。 |
| 20 | 11 | 1 | 2 | 3 | 3.2 | 1) | (2) | ② 缶以外の金属類は手選別後ふるい分け型選別機に搬送されていますが、保証項目を満足させることを前提に缶以外の金属類の選別方法は事業者の提案としてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 21 | 12 | 1 | 2 | 5 | 5.1 | 1)～6) | | 「各基準値に保証値以下の自主基準値として期待値を提案すること」とありますが、期待値が基準値に比べ低いほど薬剤の使用量や飛灰量が増える傾向となりますが、今回技術提案関係図書提出時の用役は、期待値で算出するものと考えればよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |

| | | | | | | | | | |
|----|----|---|---|----|------|----|--|--|----------------------------------|
| 22 | 15 | 1 | 2 | 7 | | | | 熱回収率を計算するにあたり、給湯や空調の使用量について昼夜および季節による変動を算出するのが困難なため、余熱空気、燃焼空気の回収熱量にて計算することとよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 実際の使用量を参加資格事業者の経験から設定して頂き算出願います。 |
| 23 | 15 | 1 | 2 | 7 | | | | 場内暖房の記載がありませんが、熱回収率10%を確保できる場合は不要と考えてよろしいでしょうか。 | 問題ありませんが、根拠をお示しください。 |
| 24 | 17 | 1 | 2 | 9 | 9.5 | 4) | | 計量器ピットの排水はごみピットへ送水してもよろしいでしょうか。 | 排水処理としてください。 |
| 25 | 17 | 1 | 2 | 9 | 9.6 | | | 緑化率の指定は無いものと考えてよろしいでしょうか。また、「建物壁面の熱遮断用としての緑化も検討すること。」とありますが、採用は事業者提案と考えてよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 26 | 17 | 1 | 2 | 11 | | | | 「機器側における騒音が、騒音源より1mの位置において80デシベルを超えると予想されるものについては、機能上及び保守点検上支障を生じない程度の減音対策を講じること。」と記載がありますが、別室収納・吸音工事が現実的でない機器（例：高速破砕機）については、保護具の使用（例：イヤーマフ）を減音対策としても宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 27 | 19 | 1 | 2 | 12 | 12.1 | 5) | | 電動式昇降装置について、仕様等に指定はございますでしょうか。ご教示願います。 | 提案事項とします。 |
| 28 | 27 | 1 | 6 | 2 | | | | 排ガス流速の測定場所について、「ろ過式集じん装置入口・出口及び煙突」とありますが、流速に変わりがないことから、排出基準である煙突だけの測定とよろしいでしょうか。 | 3箇所の測定とします。 |
| 29 | 27 | 1 | 6 | 2 | | | | 排ガス中のばいじん、硫黄酸化物及び塩化水素の測定場所について、「ろ過式集じん装置入口・出口及び煙突」とありますが、排ガス処理後はろ過式集じん装置出口又は煙突での測定とよろしいでしょうか。 | 3箇所の測定とします。 |
| 30 | 27 | 1 | 6 | 2 | | | | 排ガス中のダイオキシン類の測定場所について、「ろ過式集じん装置入口・出口、触媒反応塔(設置の場合)出口及び煙突」とありますが、排ガス処理後はろ過式集じん装置入口・出口、触媒反応塔(設置の場合)出口又は煙突での測定とよろしいでしょうか。 | 4箇所の測定とします。 |
| 31 | 28 | 1 | 6 | 2 | | | | 排ガス中の全水銀の測定場所について、「ろ過式集じん装置入口・出口及び煙突」とありますが、排ガス処理後はろ過式集じん装置出口又は煙突での測定とよろしいでしょうか。 | 3箇所の測定とします。 |

| | | | | | | | | | | |
|----|----|---|----|----|-----|----|-----|--|--|--|
| 32 | 28 | 1 | 6 | 3 | | | | | 焼却残渣の熱しゃく減量の測定場所について、「焼却灰搬出装置出口」とありますが、未燃分が正確に測定できる加湿前の「焼却灰搬出装置入口」としてもよろしいでしょうか。 | 焼却灰搬出装置出口とします。 |
| 33 | 30 | 1 | 6 | | | | | | 炉室等の室温保証値はございますでしょうか。 | 特に保証値はありませんが、作業環境改善のために外気の取入れや局所送風などの工夫を行ってください。 |
| 34 | 30 | 1 | 6 | 11 | | | | | 炉体外表面温度について、「原則として70℃以下(室温+40℃以下)」とありますが、外気温度が最高39.2℃の場合に室温+40℃は70℃を超えることから、「室温+40℃以下」としてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 35 | 39 | 1 | 9 | 1 | | | | | 「送配電会社 中略 分担金が必要な場合については受注者の負担とする。」とありますが、P156 電気設備には「電力会社中略 負担金は、本組合において負担するものとする。」とあります。送配電会社の工事負担金については、受注者が見積りに算定することは困難な為、電気設備に記載の通り組合様のご負担との理解でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 36 | 39 | 1 | 9 | 4 | | | | | 電波障害調査も含めて工事範囲外でしょうか。 | 調査の実施は含みます。 |
| 37 | 40 | 1 | 10 | 1 | 1.1 | 6) | (4) | | ここで挙げられる「本仕様書に示した計算書、説明書」について、具体的には下記例)のような資料を指しているのかご教示ください。 例) P83、84 ※自動着火のプレパージ等のプログラム及び保安装置の考え方について説明すること。 | お見込みのとおりです。 |
| 38 | 41 | 1 | 10 | 1 | 1.2 | 6) | | | 「ここで提示する維持管理費については、本工事の請負事業者に特定された場合において、本組合が、特定された請負事業者に維持管理を求めた場合に受託可能な金額とすることとし、その場合についてのみ保証事項になる。」と記載があります。工事請負契約書(案) p.13第26条第1項に、賃金水準又は物価水準の変動により請負代金額が不適当となった際に救済措置の適用される旨が記載されているため、上述の維持管理費についても同様に、賃金水準又は物価水準の変動により請負代金額が不適当となった際に救済措置の適用されるものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 39 | 41 | 1 | 10 | 1 | 1.2 | 6) | | | 「ここで提示する維持管理費については、本工事の請負事業者に特定された場合において、本組合が、特定された請負事業者に維持管理を求めた場合に受託可能な金額とすることとし、その場合についてのみ保証事項になる。」とありますが、エスカレーションは保証事項の対象となるのでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |

| | | | | | | | | | | |
|----|---------------|---|-----|----|------|----------------|-----------------|---|---|------------------------|
| 40 | 41 | 1 | 10 | 1 | 1.2 | 6) | (1) | ② | 年間維持補修経費(引渡より [20] 年分) (上記条件下において保証事項とする。とありますが提案を行う20年分の年間維持補修経費は ①現行の価格として提示をさせていただくことから、物価変動分の費用の見直しは行われるとの理解でよろしいでしょうか。 ②契約段階で、提示を受ける発注仕様書の内容により、金額の見直しが必要となる場合があることから、仕様書の作成段階に協議を頂けるとの理解でよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 41 | 42 ～ 43 | 1 | 10 | 1 | 1.4 | 1) 及び 2) | (1) ～ (2) | | エネルギー回収施設及びリサイクル施設でそれぞれ技術提案関係図書の図面として、全体配置図及び動線計画図、各階機器配置図のご要求がありますが、兼用してもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 42 | 51 | 1 | 10 | 3 | 3.5 | | | | 工事写真について、写真サイズが大きくなりますので、有効画素数100万画素以上としてよろしいでしょうか。また、紙質を普通紙以上としてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 43 | 51 | 1 | 13 | 3 | 3.8 | | | | 発生残土は本組合で利用するものとありますが、別工事への利用をご予定の場合、利用する残土量、利用時期、引き渡し条件等をご教示願います。 | 現時点での利用の予定はありません。 |
| 44 | 51 | 1 | 10 | 3 | 3.11 | | | | 消耗品に関しては、当初準備した消耗品3年分が3年の使用に対して不足していて、保証期間内に消耗品が無くなった場合の補充は範囲内として、保証期間内に使用したものの補充(保証期間終了時点で消耗品3年分を納入すること)は、範囲外としてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 範囲内になります。 |
| 45 | 51 | 1 | 13 | 3 | 3.11 | | | | 予備品及び消耗品について、熱電対は消耗品と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 46 | 51 | 1 | 13 | 3 | 3.11 | | | | 消耗品について、「3年間に必要とする数量を納入し」とありますが、市販性があり補充が容易な場合は、1年間分としてもよろしいでしょうか。 | 3年分になります。 |
| 47 | 57 | 2 | I-1 | 11 | 11.1 | 9) | | | 「運転制御は、省エネ対策に配慮したインバータ制御とダンパ併用方式を採用すること。」とありますが、各使用目的に最適な方式をメーカーより提案することとしてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 48 | 57 | 2 | I-1 | 11 | 11.1 | 9) | | | 送風機の運転制御ですが、インバータ制御とダンパ併用方式とありますが、送風機によってはどちらかの制御のみとしてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 49 | 58 | 2 | I-1 | 11 | 11.1 | 11) | | | RC基礎に据え付けられた送風機の基礎ボルトは、先理め込み方式を採用することとありますが、押込送風機など、小容量のものについては、あと施工アンカーを採用してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |

| | | | | | | | | | |
|----|----|---|-----|----|------|-----|------|---|--------------------------|
| 50 | 58 | 2 | I-1 | 11 | 11.1 | 11) | | 送風機の基礎ボルトですが、小型の送風機については、後施工アンカーにて施工してもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 51 | 58 | 2 | I-1 | 11 | 11.1 | 13) | | 「送風機は、原則として専用の室内に設置し～」とありますが、一部の小容量送風機については、防音・防振対策を考慮した上で、専用室を設けず、炉体近傍に設置してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 52 | 58 | 2 | I-1 | 12 | 12.1 | 2) | | 水中ポンプについて、釜場等に設置するものについては、SUS鋼板製簡易着脱装置は不要と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 53 | 59 | 2 | I-1 | 15 | 15.1 | 10) | | 空気圧縮機については、インバータを使わずに、台数制御方式のみとしてもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 54 | 61 | 2 | I-2 | 1 | 1.1 | 5) | (9) | 「搬入量は、中央処理装置へデータ転送し、管理棟事務所にも転送を可能とすること。」とありますが、中央処理装置には毎正時または累積搬入量が一定値を超える毎にデータ送信するものとし、管理棟事務所には計量システムの帳票データを送信するものとして宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 55 | 61 | 2 | I-2 | 1 | 1.1 | 5) | (18) | 設置スペースが限られていますので、バリアフリートイレではなく、普通のトイレでよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 56 | 61 | 2 | I-2 | 1 | 1.1 | 5) | (19) | 「監視カメラを設置すること。」とありますが、p.168「3.3ITV装置1)カメラ設置場所及び数量」に含まれると考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 57 | 62 | 2 | I-2 | 2 | 2.1 | 3) | (1) | 長さ20m以上とのご要求がありますが、作業性及び車両の安全性を考慮したうえで18m以上を確保することとしてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 58 | 63 | 2 | I-2 | 2 | 2.1 | 5) | (6) | 可搬式の防臭剤噴霧器を設置することとありますが、P74及びP253に別途防臭・防虫剤噴霧装置の記載があります。装置がプラットフォーム内で重複しますので、プラットフォーム内はリサイクル施設のストックヤード及びホップも含めて可搬式薬剤噴霧装置で対応し、ごみピットは定置式薬剤噴霧装置を設置しそれぞれで対応するよう計画してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 59 | 63 | 2 | I-2 | 2 | 2.1 | 5) | (17) | プラットフォーム出口に搬入車両のタイヤ自動洗浄設備とありますが、設置場所は屋外で宜しいでしょうか。また、対象車種は3.5t収集車両で宜しいでしょうか。 | 屋内になります。対象車両はお見込みのとおりです。 |
| 60 | 63 | 2 | I-2 | 2 | 2.2 | | | プラットフォーム出入口扉は搬入車両の通行に支障のない寸法を事業者提案とさせていただいてよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 61 | 63 | 2 | I-2 | 2 | 2.2 | 1) | | プラットフォーム出入口扉について、高速シャッターにて計画してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |

| | | | | | | | | | | |
|----|----|---|------|---|-----|----|------|--|--|------------------------------|
| 62 | 63 | 2 | I-2 | 2 | 2.2 | 3) | (1) | | プラットフォーム出入口扉の高さが4.5m以上とありますが、渡り廊下の下を搬入車両が通行する場合の高さは道路法に準じて有効3.8mを確保することで宜しいでしょうか。 | 問題が無ければ4.0mとしてお考えください。 |
| 63 | 65 | 2 | II-1 | 1 | 1.1 | 4) | (3) | | ごみ投入扉の材質について、「両面SUS(ヘアライン仕上げ)」とありますが、ごみ投入扉下部のごみとの接触面が腐食するため、接液部のみSUS(ヘアライン仕上げ)とし、他はSSを提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 64 | 65 | 2 | II-1 | 1 | 1.1 | 6) | (1) | | 「緊急連絡装置等各種安全対策に考慮すること。」とありますが、転落者を発見した場合に押し釦によって警報を発生し、クレーン操作を自動停止させるような装置という認識でよろしいでしょうか。 | 提案事項とします。 |
| 65 | 66 | 2 | II-1 | 2 | 2.1 | 4) | (4) | | ダンピングボックス本体の材質について、「SUS(鋼板、型鋼とも酸洗仕上げ)」とありますが、ごみとの接触面のみSUSを提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 66 | 67 | 2 | II-1 | 2 | 2.2 | 6) | (1) | | 「緊急連絡装置等各種安全対策に考慮すること。」とありますが、ごみ投入扉にも同様の文言がありますので、緊急連絡装置を兼用としてよろしいでしょうか。 | 提案事項とします。 |
| 67 | 68 | 2 | II-1 | 3 | 3.1 | 5) | (15) | | 放水銃(2基)について、動作は自動でお考えでしょうか。ご教示願います。 | 火災報知器による自動とし、手動切替が可能なものとします。 |
| 68 | 68 | 2 | II-1 | 4 | 4.1 | 2) | | | 交互運転及び2基同時運転が可能とありますが、自動もしくは半自動は除外し、格納時の操作及び点検時の同時使用を可能とすればよいものと考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 継続処理に支障がない方法をご提案ください。 |
| 69 | 70 | 2 | II-1 | 4 | 4.1 | 6) | (16) | | ごみクレーンについて、設置スペースが限られていますので、操作装置は1基分設置し、交互運転可能とし、2基同時運転は行わないとしてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 70 | 71 | 2 | II-1 | 6 | 6.1 | 1) | | | 「多軸式低速回転破砕機」の指定がありますが、ストーカ方式であれば処理対象物を細かく破砕する必要がありません。そのため、炉に投入しても問題無く処理できる寸法に破砕することを前提に、設備費及び維持管理費削減の観点から、形式は切断式破砕機を提案してもよろしいでしょうか。 | 多軸式低速回転破砕機とします。 |
| 71 | 72 | 2 | II-1 | 6 | 6.1 | 6) | (4) | | 「～投入口上面がプラットフォーム床面と同一であること。」とありますが、投入ホッパ内への転落事故に繋がる危険性があるため、作業の安全性を考慮して投入ホッパを床面レベルよりも高い位置としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 72 | 72 | 2 | II-1 | 6 | 6.1 | 6) | (9) | | 「搬入車両からの直接投入が可能な構造とするとともに～」とありますが、投入ホッパ内への転落事故に繋がる危険性があるため、作業の安全性を考慮して、投入ホッパを床面レベルよりも高い位置とし、搬入車両からの直接投入は無いものとしてよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |

| | | | | | | | | | |
|----|----|---|------|---|-----|----|-----|--|----------------------------|
| 73 | 72 | 2 | II-1 | 7 | 7.1 | 4) | (3) | 「散水ポンプ」の記載がありますが、維持管理費削減の観点から、他の供給先へ影響を与えないことを前提にプラント用水供給ポンプと兼用としてよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 74 | 73 | 2 | II-1 | 8 | 8.1 | 2) | | 数量が「2基」となっておりますが、吸着剤を複数種類で計画する必要があるため、2基と記載されているという認識でよろしいでしょうか。 また、脱臭装置本体内部で複数種類の吸着剤を層構造とすることで1基としてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 75 | 73 | 2 | II-1 | 8 | 8.1 | 2) | | 脱臭装置について、維持管理費の削減になりますので、共通機器として1基としてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 76 | 73 | 2 | II-1 | 8 | 8.1 | 6) | (1) | 「吸着剤（活性炭等）は単一種類でなく、臭気の性状等を考慮して複数種類で計画のこと。」とありますが、排出口及び敷地境界線上での規制値を遵守することができれば、吸着剤は1種類としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 77 | 74 | 2 | II-1 | 8 | 8.3 | 4) | (3) | 吸引ダクト、脱臭ダクト、煙突の材質について、「耐食性(SUSほか)」とありますが、風道と同様の空気のため、風道と同様の材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 78 | 74 | 2 | II-1 | 9 | | | | 「本装置は、ごみピット内、プラットホーム及びその他の施設全体の防臭、防虫対策として設置するものである。」とありますが、防虫剤はプラットホーム内で作業する人間にも影響を及ぼす恐れがあるため、ごみピットへの噴霧のみとしてよろしいでしょうか。 | 防虫剤は問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 79 | 79 | 2 | II-2 | 4 | 4.1 | 6) | (3) | 防音、室温等に考慮した専用室内に設置との記載がありますが、点検の利便性と室温に配慮して、炉室内に設置するものとしてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 80 | 79 | 1 | II-2 | 5 | | | | 焼却炉本体は基本的に2階以上の鉄筋コンクリート造床に設け先埋基礎ボルトにより固定とありますが、構造的に支障が無ければ鉄骨柱脚での固定でも宜しいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 81 | 79 | 2 | II-2 | 5 | | | | 「焼却炉本体は、基本的に2階以上の鉄筋コンクリート造床に設け、先埋基礎ボルトにより固定すること。」とありますが、炉本体の設置レベルは2階とし、設備を受ける鉄骨は1階に先埋基礎ボルトにより固定としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 82 | 79 | 2 | II-2 | 5 | 5.1 | 3) | (6) | 焼却炉本体のケーシングの板厚について、「主要部9mm以上、その他6mm以上」とありますが、十分な強度を有した実績のある板厚を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 83 | 81 | 2 | II-2 | 6 | 6.1 | 3) | (6) | 再燃焼室のケーシングの板厚について、「主要部9mm以上、その他6mm以上」とありますが、十分な強度を有した実績のある板厚を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |

| | | | | | | | | | | |
|----|---------------|---|------|----|---------------------|------------------|---------------------|--|--|--|
| 84 | 82 | 2 | II-2 | 7 | 7.1 | 3) | (2) | | 落じんホップシュートのケーシングの板厚について、「シュート板厚6mm以上」とありますが、十分な強度を有した実績のある板厚を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 85 | 83 ～ 84 | 2 | II-2 | 8 | 8.1 ～ 8.2 | 6) | (2) | | 「立上時に排ガスを本バーナで850℃まで昇温できる容量、形式とすること。」とありますが、助燃剤使用量削減のため、ごみ投入前に両バーナにより一定温度まで昇温後、有害ガス除去設備の稼働による排ガス対策を実施したうえで、ごみ投入後には速やかに850℃まで昇温できるバーナ容量としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 86 | 87 | 2 | II-2 | 11 | 11.4 | | | | 維持管理費削減のため、十分に容量を確保したうえで、バーナ用燃料移送ポンプと兼用してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 87 | 87 | 2 | II-2 | 11 | 11.5 | 3) | (2) | | 「供給する設備の最大使用時の1日分以上」とありますが、非常用発電機燃料送油ポンプを非常用負荷に見込むことで、燃料貯蔵タンクより常時安定供給することが可能となるため、本設備は非常用発電機室に設置するサービスタンクとしてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 88 | 88 | 2 | II-3 | 1 | 1.1 | 3) | (8) | | ガス冷却室のケーシングの材質について、「耐食性に優れた材質とし」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。また板厚について、「板厚9mm以上」とありますが、十分な強度を有した実績のある板厚を提案してもよろしいでしょうか。 | ケーシングの材質については問題が無ければ提案事項としてお考えください。 板厚については提案は不可とします。 |
| 89 | 89 | 2 | II-3 | 2 | 2.1 | 1) | | | 「二流体ノズル」の指定がありますが、完全蒸発させることを前提に形式は事業者提案としてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 90 | 93 | 2 | II-3 | 8 | 8.1 | 4) | | | 再利用水の利用先が噴射水の場合、再利用水槽と噴射水槽を兼用してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 再利用水の積極的な利用を見込んでください。 |
| 91 | 97 ～ 99 | 2 | II-4 | 3 | 3.1、 3.2、 3.5 | 6)、 6)、 6) | (3)、 (3)、 (2) | | 消石灰貯留タンク、活性炭貯留タンク及び薬品供給ブロワは専用室に設置との記載がありますが、炉室とのアクセス性と点検時の利便性・作業性及び防音に配慮した上で、炉室内の一角に専用室を設けず設置してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 92 | 104 | 2 | II-5 | 1 | | | | | 余熱利用設備について、冷房、暖房の記載がありますが、他の設備で熱回収率10%を確保できる場合は不要と考えてよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 93 | 119 | 2 | II-7 | 1 | 1.1 | 4) | (5) | | 炉下コンベヤの主要部材質について、「ケーシングSUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 94 | 120 | 2 | II-7 | 2 | 2.1 | 4) | (5) | | 灰押出装装置の主要部材質について、「押出装装置本体SUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |

| | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|-----|---|-----|----|------|---|------------------------|
| 95 | 121 | 2 | Ⅱ-7 | 3 | 3.1 | 4) | (5) | 灰搬送コンベヤの主要部材質について、「ケーシングSUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 96 | 123 | 2 | Ⅱ-7 | 6 | 6.1 | 4) | (1) | 有効容量について、「10tダンプ1台分の容量とする。」とありますが、2t、4tダンプ車で搬出となった場合、パンカの構造上搬出量を調整することが困難なため、4tダンプ1台分の容量に変更してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 97 | 123 | 2 | Ⅱ-7 | 6 | 6.1 | 4) | (3) | 灰パンカの材質について、「SUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 98 | 123 | 2 | Ⅱ-7 | 6 | 6.1 | 4) | (7) | 駆動方式について油圧駆動の記載がありますが、実績より電動シリンダとしてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 99 | 123 | 2 | Ⅱ-7 | 6 | 6.1 | 4) | (9) | 灰パンカの投入切替装置の材質について、「ケーシングSUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 100 | 124 | 2 | Ⅱ-7 | 6 | 6.1 | 6) | (11) | 「灰パンカ室は独立した専用室とし～」とありますが、飛灰パンカ室との兼用してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 101 | 128 | 2 | Ⅱ-7 | 7 | 7.1 | 4) | (5) | ダスト搬送コンベヤのケーシングの材質について、「(排ガス冷却設備ダスト搬送用はSUS製)とする。」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 102 | 129 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.1 | | | 「使用する薬剤はリン酸系を採用すること。」とありますが、溶出基準値及び作業環境を満足させることを前提に、事業者が十分な実績を有する薬剤の使用を認めていただけないでしょうか。 | 不可とします。 |
| 103 | 130 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.2 | 6) | (3) | 「～サイロ周辺は、雑設備の集中清掃装置による清掃～」とありますが、集中清掃装置とはP.181の利便性に優れ、作業効率も高い4. 清掃装置(形式 業務用クリーナ)と考えればよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 104 | 131 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.5 | 2) | | 混練機について、維持管理費の削減になりますので、共通機器として1基としてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 105 | 134 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.8 | 4) | (3) | 養生時間について、「必要に応じて加熱養生等をして滞留時間1時間以上」とありますが、溶出基準値を満足すること及び処理物が固化できるだけの時間は確保することを前提としたうえで、滞留時間については実績より提案としてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 106 | 134 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.8 | 4) | (8) | 養生コンベヤのケーシング材質について、「SUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|-----|---|------|----|-----|---|--|--|
| 107 | 135 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.8 | 6) | (4) | | 養生コンベヤの板厚について、「強度、耐久性に優れた厚さ9mm以上、3プライ以上」とありますが、十分な実績のある板厚を提案してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 108 | 136 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.10 | 2) | | | 飛灰処理バンカについて、維持管理費の削減になりますので、共通機器として1基としてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 109 | 136 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.10 | 4) | (3) | | 材質について、「SUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 110 | 137 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.10 | 4) | (9) | | 投入切替装置の形式について、可逆運転式投入コンベヤと記載がありますが、灰バンカ同様、切替ダンプ式を提案してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 111 | 137 | 2 | Ⅱ-7 | 8 | 8.10 | 4) | (9) | | 投入切替装置の材質について、「ケーシングSUS(補強用型鋼ほかも含めSUS)」とありますが、十分な実績のある材質を提案してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 112 | 139 | 2 | Ⅱ-8 | 1 | | | | | 「湖沼水の水質及び上水と湖沼水の取り合い点は、別添資料を参考とすること。」とありますので、資料をご提供いただけないでしょうか。 | 後日、別途提供します。 |
| 113 | 139 | 2 | Ⅱ-8 | 1 | | | | | 上水の取り合い位置を図示願います。 | 取り合い位置は敷地入口付近です。後日、別途提供します。 |
| 114 | 140 | 2 | Ⅱ-8 | 3 | | | | | 湖沼水については現時点で未定であるとありますが、変更に伴う費用は別途協議と考えて宜しいでしょうか。 | 変更に伴う費用は想定でお見込みください。想定以上の変更になった場合は別途協議します。 |
| 115 | 140 | 2 | Ⅱ-8 | 3 | | | | | 2基に分けられておりますが、施設のオーバーホール時に処理水がオーバーフローしないことを前提としたうえで、再利用水槽を1基としてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 116 | 140 | 2 | Ⅱ-8 | 3 | | | | | 屋内消火栓用防火用水槽の必要容量以下にならないようレベル制御したうえで、プラント用水受水槽との兼用してもよろしいでしょうか。 | 消防部局との協議になります。 |
| 117 | 141 | 2 | Ⅱ-8 | 4 | 4.1 | 1) | | | 「各ポンプは、2台設置し、交互運転とすること。」とありますが、水中ポンプについては停止中も水中に曝され劣化が進むことから、交互運転ではなく、1基常用とし1基は倉庫予備の計2基としてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 118 | 145 | 2 | Ⅱ-9 | 1 | 1.4 | 2) | | | 2基(交互運転)となっておりますが、計画ごみ質の水分が低くごみ汚水発生量も少量となることが考えられるため、ごみ汚水処理設備の使用頻度が低くなると考えられます。また、休炉時のメンテナンスで十分安全に運転可能と考えますので、常用1基のみとしてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 119 | 150 | 2 | Ⅱ-9 | 2 | 2.2 | 1) | (5) | ① | 各排水槽貯留槽のタラップについては腐食しにくく滑りにくい、鉄+樹脂製の材質としてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|-------|---|-----|-----|-----|-----|---|-------------------------------------|
| 120 | 150 | 2 | II-9 | 2 | 2.2 | 2) | (6) | ③、④ | 釜場等に設置する排水移送ポンプについては、着脱装置ならびに吊上げ装置は不要と考えてよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 121 | 150 | 2 | II-9 | 2 | 2.3 | | | | プラント排水処理については、噴射水として高温蒸発処理に必要な処置を行うものとし、極力薬剤を使わない処理計画としてご提案させていただいてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 122 | 151 | 2 | II-9 | 2 | 2.3 | 2) | | | 「各ポンプ及び各ブロワは交互運転可能な1台を見込むこと。」とありますが、弊社実績より故障の頻度が少なく交換時間が確保できる機器は、交互運転ではなく、1基常用とし1基は倉庫予備の計2基としてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 123 | 152 | 2 | II-9 | 2 | 2.3 | 5) | (2) | | 「薬注ごとに交互運転可能な1台を含む。」とありますが、弊社実績より故障の頻度が少なく取替も容易なため、交互運転ではなく、1基常用とし1基は倉庫予備の計2基としてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 124 | 153 | 2 | II-9 | 2 | 2.3 | 7) | (2) | | 「自動交互運転可能な1台」とありますが、実績より本装置でのトラブルによる施設の運転に影響は無く、休炉時のメンテナンスで十分安全に運転可能と考えますので、常用1基のみとしてもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 125 | 154 | 2 | II-9 | 2 | 2.3 | 9) | | | 実績より凝集沈殿槽に滞留した汚泥は汚泥引き抜きポンプによりごみピットへの直接返送としております。再利用水として使用するうえで支障の無い水質以下になるようシステムを計画することを前提に、上記実績の方式としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 126 | 155 | 2 | II-9 | 2 | 2.3 | 11) | (4) | | 建物壁及び床の貫通部は、基礎地盤が変わる箇所は伸縮継ぎ手を使用しますが、基礎地盤が同一ならば伸縮継ぎ手は不要と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和4年版を遵守してください。 |
| 127 | 160 | 2 | II-10 | 4 | 4.1 | | | | 電力監視盤については、オペレータコンソールのグラフィック機能にて、単線結線図を模した受電設備の運転状況を示す監視操作画面を用いた方式としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 128 | 160 | 2 | II-10 | 4 | 4.1 | | | | 電力監視を計装監視機能の一部とし、オペレータコンソールで電力監視できるようにしますので、電力監視盤を設けなくてもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 129 | 160 | 2 | II-10 | 5 | 5.1 | 3) | (6) | | 力率改善は100%（目標値）になるよう制御することとありますが、上位高圧進相コンデンサで一括して力率制御する方法でもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 130 | 161 | 2 | II-10 | 6 | 6.4 | | | | 中央監視盤を設けず、大型モニターを設け、モニター監視でご提案してもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 131 | 161 | 2 | II-10 | 6 | 6.6 | 1) | | | 使用ケーブルについて、エコケーブル以外で、通常のCV、CVTを使用しても宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|-------|---|-----|----|-----|---|---|---|
| 132 | 162 | 2 | II-10 | 7 | 7.2 | 3) | (2) | | 非常用発電機の電圧を、6600Vでなく、440Vで計画しても宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 施設の安定停止に問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 133 | 163 | 2 | II-10 | 7 | 7.2 | 3) | (5) | | 「焼却炉内のごみは、安全に燃やし切りとし、」とありますが、ごみを燃やしきるための負荷は多岐にわたり、大型の非常用発電機が必要となります。停電時におきましては、安全を確保するため焼却炉を速やかに停止し、復電後に再立上をおこない、ごみを燃やしきることにさせていただけないでしょうか。 | 不可とします。 |
| 134 | 164 | 2 | II-10 | 8 | 8.1 | | | | 本施設は常用発電設備が無く、直流電源が必須となる装置はありません。無停電電源の必要な装置の電源を全て交流無停電電源装置で給電とし、直流電源装置は、交流無停電電源装置の蓄電池として交流無停電電源装置に内蔵としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 135 | 164 | 2 | II-10 | 8 | 8.1 | | | | 受変電設備等の制御電源は交流の無停電電源の100Vを使用する計画とし、直流電源装置を設けない計画として宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 136 | 168 | 2 | II-11 | 3 | 3.2 | 9) | (2) | | 数量が2となっておりますが、エネルギー回収施設とリサイクル施設とでそれぞれ設けるといことでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 137 | 169 | 2 | II-11 | 4 | | | | | エネルギー回収施設およびリサイクル施設の中央制御室で、相互の運転状況を監視できるようにする必要はないものと考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 138 | 170 | 2 | II-11 | 4 | 4.2 | 3) | (1) | ① | オペレータコンソールについて、主要項目にCPUの数量を2台とする旨記載がございますが、二重化の方式として、実際の制御を行うプロセスコントロールステーションのCPUを二重化して制御の冗長化を行うことを前提に、オペレータコンソールのCPUはシングルを採用で4卓設置し、いずれの卓が故障しても、残りの3台にて運転監視が継続できる冗長化の構成を提案してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 139 | 170 | 2 | II-11 | 4 | 4.2 | 3) | (2) | ③ | モニターサイズに50インチ以上のご指定がございますが、オペレータコンソールのモニターサイズとしては大きすぎるため、21インチ等のモニターの採用は可能でしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。ただし、可能な限り大型を提案してください。 |
| 140 | 170 | 2 | II-11 | 4 | 4.4 | | | | ごみクレーン制御装置について、遠隔手動操作のクレーン操作卓を2卓、クレーン操作窓前に設置し、それとは別に、全自動運転制御を行う自動制御卓をその近傍に1卓設置する構成のご指定との理解でよろしいでしょうか。 | 全自動運転制御を行う自動制御卓を2台とします。 |
| 141 | 170 | 2 | II-11 | 4 | 4.4 | 2) | | | 数量が2となっておりますが、マスターとスレーブでお考えでしょうか。ご教示願います。 | 全自動運転制御を行う自動制御卓を2台とします。 |
| 142 | 171 | 2 | II-11 | 4 | 4.4 | 5) | | | 特記事項については、DCS等に関する記載であり、ごみクレーン制御装置に対しての特記ではない（誤記）と考えてよろしいでしょうか。 | 誤記です。 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|-------|---|-----|----|------|--|--|------------------------|
| 143 | 171 | 2 | II-11 | 5 | 5.1 | | | | 本装置の機能は、オペレータコンソールに実装した構成を提案して宜しいでしょうか。その場合、オペレータコンソールの2台をデータサーバとし、2台間のデータを同期させて、設計基準を実現します。 | 不可とします。 |
| 144 | 171 | 2 | II-11 | 5 | 5.2 | | | | 各プリンターは共用として数量を1台に集約してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 145 | 171 | 2 | II-11 | 5 | 5.2 | | | | 出力機器について、日報月報用と警報記録用とを共用する計画として宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 146 | 172 | 2 | II-11 | 5 | 5.3 | | | | 事務室では、エネルギー回収施設の監視画面およびリサイクル施設の監視画面は閲覧できないものとし、プロセスデータのみ閲覧できるものとして宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 147 | 179 | 2 | II-11 | 9 | 9.1 | | | | 必要な圧縮空気の全量をまかなう場合、雑用空気圧縮装置を兼用してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 148 | 181 | 2 | II-12 | 3 | 3.1 | | | | P181_4. 清掃装置と用途が重複しており、業務用クリーナの方が使い勝手や取り回しの観点から使用されることが多いため、真空掃除機は設置せず、清掃装置の納入台数を増加させる計画としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 149 | 182 | 2 | II-12 | 6 | | | | | 「使用水は、再利用水又は上水とする」とありますが、雨水及び湖沼水を採用してもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 150 | 183 | 2 | II-12 | 7 | 7.1 | 4) | | | 休炉時も温水利用による冷暖房とした場合、予備温水ボイラによる熱供給は非効率のため、電気式の冷暖房を休炉時は使用するものとし、予備温水ボイラの容量は場内給湯のみとしてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 151 | 190 | 2 | III-1 | 1 | 1.1 | 5) | (10) | | 「ストックヤードの整備は面積を優先とする。」とありますが、各ストックヤードは「容積」を優先要求事項とし、面積は実績に基づく積み上げ高さを考慮した結果の数値を記載するものとしてもよろしいでしょうか。 | 面積確保を優先してください。 |
| 152 | 201 | 2 | III-1 | 5 | 5.1 | 5) | (6) | | 「粉じん集中処理装置による臭気、粉じん対策を講じること。」とありますが、ヤードを別棟で設置する場合、個別の換気設備を別途設置としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 153 | 207 | 2 | III-3 | 1 | 1.1 | 1) | | | 破砕物搬送コンベヤ(No. 1)の形式は振動コンベヤ以外を選択してもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 154 | 211 | 2 | III-3 | 1 | 1.6 | | | | 可燃物搬送コンベヤについて、近年破砕物による火災が頻発しており、ごみピットに直投することにより、ごみピットでの火災も発生しています。そのため、破砕可燃物バンカで貯留しダンプにてごみピットへ搬送する方式にて提案させていただいてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |

| | | | | | | | | | |
|-----|---------|---|-----|---|---------|----|---------|---|------------------------|
| 155 | 227 | 2 | Ⅲ-4 | 1 | 1.1 | 6) | (3) | 大型ごみ用磁気型選別機(磁選機)の材質について、「下部シュート及び付属金属等の主要部材質はSUS材とし」とありますが、十分な実績のある材質を各種提案してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 156 | 230 | 2 | Ⅲ-4 | 2 | 2.1 | 1) | | 金属類用ふるい分け型選別機の形式はトロンメル以外を選択してもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 157 | 233 | 2 | Ⅲ-4 | 2 | 2.3 | 6) | (4) | 金属類用磁気型選別機(磁選機)の材質について、「下部シュート及び付属金属等の主要部材質はSUS材とし」とありますが、十分な実績のある材質を各種提案してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 158 | 240 | 2 | Ⅲ-5 | 2 | 2.1 | 4) | (3) | 成型物寸法が「1m×1m×1m」とありますが、処理能力を満足させることを前提に、容器包装リサイクル法にて認められている「600mm×600mm×400mm」に変更してもよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |
| 159 | 247 | 2 | Ⅲ-6 | 5 | 5.1 | 3) | (1) | 「4tアームロールコンテナ6基分」の指定がありますが、アームロールコンテナにて一時貯留を行う対象物が限られるため、運用に必要な基数の予備分を保管するスペースとさせていただけないでしょうか。 又は、P284_15コンテナにて4tアームロール用コンテナ4台とありますので、4台から利用分を差し引いた台数を保管するスペースとさせていただけないでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 160 | 247 | 2 | Ⅲ-6 | 5 | 5.1 | 4) | (1) | 「室内の空気を吸引し、集じん・脱臭設備へ送風できる設備を設けること。」とありますが、ヤードを別棟で設置する場合、個別の換気設備を別途設置としてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 161 | 251 | 2 | Ⅲ-7 | 6 | 6.1 | 6) | (1) | 「吸着剤(活性炭等)は単一種類でなく、臭気の正常等を考慮して複数種類で計画のこと。」とありますが、排出口及び敷地境界線上での規制値を遵守することができれば、吸着剤は1種類としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 162 | 256 | 2 | Ⅲ-8 | 1 | | | | 「リサイクル施設のプラント用水は、再利用水(排水処理水)利用可能な箇所を除き上水」とありますが、エネルギー回収施設と同様に水質改善した雨水及び湖沼水を利用可能とし、設備を兼用としてもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 163 | 256、257 | 2 | Ⅲ-8 | 3 | 3.1、3.2 | | | プラント用水受水槽ならびにプラント用水給水ユニットについてはエネルギー回収施設と兼用してよろしいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 164 | 261 | 2 | Ⅲ-9 | 1 | 1.2 | 4) | (3)、(4) | 釜場等に設置する排水移送ポンプについては、着脱装置ならびに吊上げ装置は不要と考えてよろしいでしょうか。 | 不可とします。 |

| | | | | | | | | | |
|-----|-----|---|------|---|-----|----|-----|---|------------------------|
| 165 | 263 | 2 | Ⅲ-10 | 1 | | | | 「リサイクル施設の電気設備は、エネルギー回収施設で一括受電した高圧電力を高圧受電盤へ供給するための電気設備である。」とありますが、リサイクル施設には低圧負荷しかありませんので、ごみ焼却施設からリサイクル施設の各動力制御盤に低圧 (440V) を供給としてもよろしいでしょうか。また、建築動力、照明も同様にごみ焼却施設からリサイクル施設の各建築動力盤、照明分電盤に低圧 (210Vまたは210/105V) を供給としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 166 | 264 | 2 | Ⅲ-10 | 3 | 3.1 | | | リサイクル施設に第二変電所を設け、エネルギー回収施設より給電する方式と理解して宜しいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 167 | 266 | 2 | Ⅲ-10 | 4 | 4.1 | | | 電力監視盤については、オペレータコンソールのグラフィック機能にて、単線結線図を模した受電設備の運転状況を示す監視操作画面を用いた方式を提案してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 168 | 266 | 2 | Ⅲ-10 | 4 | 4.1 | | | 電力監視を計装監視機能の一部とし、オペレータコンソールで電力監視できるようにしますので、電力監視盤を設けなくてもよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 169 | 266 | 2 | Ⅲ-10 | 4 | 4.1 | | | リサイクルのオペレータコンソールでの監視は、エネルギー回収施設、リサイクル個々の監視と考えて宜しいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 170 | 268 | 2 | Ⅲ-10 | 6 | 6.6 | 1) | | 使用ケーブルについて、エコケーブル以外で、通常のCV、CVTを使用しても宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 不可とします。 |
| 171 | 271 | 2 | Ⅲ-11 | 5 | 5.1 | | | 中央監視盤を設けず、大型モニターを設け、モニター監視でご提案してよろしいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 172 | 272 | 2 | Ⅲ-11 | 5 | 5.2 | 3) | (2) | プラント監視・操作についてですが、リサイクル施設内のみの監視として宜しいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 173 | 275 | 2 | Ⅲ-11 | 7 | | | | 各プリンターは共用として数量を1台に集約してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 174 | 275 | 2 | Ⅲ-11 | 7 | | | | 出力機器についてですが、メッセージ及びハードコピー用と帳票用を共用とする計画として宜しいでしょうか。ご教示願います。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 175 | 277 | 2 | Ⅲ-12 | 1 | 1.1 | | | リサイクル施設用の雑用空気圧縮機について、必要な圧縮空気の全量をまかなう場合、リサイクル施設用の空気タンクは別途設置したうえで、エネルギー回収施設用の雑用空気圧縮装置と兼用してもよろしいでしょうか。 | 兼用は不可とします。 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|---------|---|------|-------|------|----|------|---|--|---|
| 176 | 278 | 2 | Ⅲ-12 | 3 | 3.1 | | | | P278_4. 清掃装置と用途が重複しており、業務用クリーナの方が使い勝手や取り回しの観点から使用されることが多いため、真空掃除機は設置せず、清掃装置の納入台数を増加させる計画としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 177 | 282、283 | 2 | Ⅲ-12 | 12、13 | | | | | 工作機械、工具類及び測定検査器具類のご要求がありますが、それらを納める工作室はエネルギー回収施設との兼用と考えればよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 178 | 284 | 2 | Ⅲ-12 | 15 | 15.1 | 2) | (1) | | 「4tアームロールコンテナ4台」の指定がありますが、その利用先をご教示ください。 また、計画上アームロールコンテナにて一時貯留を行う対象物が限られるため、運用に必要な基数とその予備分としてもよろしいでしょうか。 | コンテナ使用予定品目 ①雑鉄 ②中品位使用済み家電 ③低品位使用済み家電 ④自転車等 予備分ではありません。 |
| 179 | 285 | 2 | Ⅲ-12 | 17 | 17.1 | | | | 設置範囲はリサイクルエリアのみでしょうか。 | 居室全体とします。 |
| 180 | 295 | 3 | 2 | 1 | 1.2 | 1) | (1) | ② | ごみ搬入車両転落防止用装置について、鋼製の転落防止バーを躯体に固定するかたちで計画してもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 181 | 297 | 3 | 2 | 1 | 1.2 | 1) | (10) | | 運転員関係諸室に関して、機能性に問題がない場合、エネルギー回収施設とリサイクル施設の居室を兼用することは可能でしょうか。 | 兼用は不可とします。 |
| 182 | 297 | 3 | 2 | 1 | 1.2 | 1) | (10) | ⑨ | 浴室は、メンテナンスしやすいユニットシャワーを必要箇所設置としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 183 | 297 | 3 | 2 | 1 | 1.2 | 1) | (10) | ⑫ | 運転職員用トイレは熱回収とリサイクルを共用として宜しいでしょうか。 | 共用は不可とします。 |
| 184 | 299 | 3 | 2 | 1 | 1.2 | 2) | (8) | ⑨ | 浴室は、メンテナンスしやすいユニットシャワーを必要箇所設置としてもよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |
| 185 | 299 | 3 | 2 | 1 | 1.2 | 1) | (9) | ③ | 居室入口扉近傍に手洗い、洗眼、うがいのできる設備を設置とありますが、工場エリアと管理エリアの境界の出入口に設置することで宜しいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 186 | 302 | 3 | 2 | 1 | 1.2 | 4) | (2) | | 洗車場を屋外に設ける場合は、屋根、壁及び出入口用シャッターまたは扉等を備えることとありますが、洗車対象車両の最大寸法をご教示ください。 | 10 t ダンプが使用可能なものとしてください。 |
| 187 | 302 | 3 | 2 | 2 | 2.1 | | | | 重要施設である、エネルギー回収・リサイクル施設・管理棟・啓発施設・計量棟は重要度係数を1.25として設計し、付属棟の車庫棟・洗車場・ストックヤードは重要度係数を1.0で設計とすると考えてよろしいでしょうか。 | 仕様書のとおり、1.25で設計してください。 |
| 188 | 303 | 3 | 2 | 2 | 2.1 | 4) | | | 高さは59mの煙突は超高層建築物には該当しないため、確認申請+構造適合性判定を受けることで地震応答解析を省略させていただけないでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|------|---|---|-----|-----|----|-----|---|---|--------------------------------|
| 189 | 306 | 3 | 2 | 4 | 4.1 | 1) | (7) | ③ | 「鉄骨部分は、オイルペイント仕上げとすること。」とありますが、必要膜厚を確保した上でカラー錆止め塗装とさせていただけないでしょうか。 | 錆止め塗装下地の上オイルペイント塗装等とします。 |
| 190 | 306 | 3 | 2 | 4 | 4.1 | 1) | (7) | ② | 外壁は騒音若しくは断熱性に問題なければ、軽量化のため、ALC版上弾性吹付タイル以外に金属板（カラーガルバリウム鋼板角波板等）の併用を検討してもよろしいでしょうか。 | カラーガルバリウム鋼板角波等の併用も可とします。 |
| 191 | 308 | 3 | 3 | 2 | | | | | 土木工事について、外構のサイン工事は本工事の範囲外という認識でよろしいでしょうか。 | 路面標示は本工事に含まれます。 |
| 192 | 309 | 3 | 3 | 2 | 2.6 | 2) | | | 敷地境界線の測量図（座標）図面のご提示をお願いします。 | 必要な図面を協議し提供します。 |
| 193 | 310 | 3 | 4 | 1 | 1.1 | | | | 温湿度条件が空欄になっております。御教示ください。 | 夏 温度28℃ 湿度50% 冬 温度20℃ 湿度50% |
| 194 | 311 | 3 | 4 | 3.1 | | | | | 給水設備工事に関して、居室以外に配置する水栓は、単水栓として考えてよろしいでしょうか。 | 洗面、トイレ等単水栓は不可とします。 |
| 195 | 311 | 3 | 4 | 3 | 3.1 | 2) | | | 組合職員の人数を御教示ください。 | 組合職員は24人で計画してください。 |
| 196 | 313 | 3 | 4 | 9 | | | | | 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(HIVP)、もしくは給水用高密度ポリエチレン管(PE)の採用は不可でしょうか。 | 仕様書どおりとします。 |
| 197 | 313 | 3 | 4 | 9 | | | | | 一般配管用ステンレス鋼鋼管の採用は不可でしょうか。 | 仕様書どおりとします。 |
| 198 | 313 | 3 | 4 | 9 | | | | | 耐衝撃性硬質塩化ビニル管(HIVP)と記載されておりますが硬質ポリ塩化ビニル管(VP)の採用は不可でしょうか。 | 仕様書どおりとします。 |
| 199 | 313 | 3 | 4 | 9 | | | | | 耐火二層管(内管VP)の採用は不可でしょうか。 | 仕様書どおりとします。 |
| 200 | 313 | 3 | 4 | 9 | | | | | 消火設備配管用高性能ポリエチレン管(PE)の採用は不可でしょうか。 | 仕様書どおりとします。 |
| 201 | 313 | 3 | 4 | 10 | | | | | 備品類に乾燥機がありますが、運転職員の作業着などは乾燥機にて乾かし、基本的に部屋干ししない計画としてよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 202 | 313 | 3 | 4 | 10 | | | | | 建物内備品はエネルギー回収施設、リサイクル施設、管理棟、啓発施設の全ての備品類という理解で宜しいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 203 | 315 | 3 | 5 | 3 | 3.3 | 5) | | | 屋外、周辺の広場、公園等とありますが、建設予定地内との認識で宜しいでしょうか。敷地外の場合、場所をご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |
| 204 | 参考資料 | - | - | - | - | - | - | - | 参考資料5～8及び造成設計一式のCADデータをいただけないでしょうか。 | 参加資格事業者には提供します。 |

| | | | | | | | | | | |
|-----|-----------------|---|---|---|---|---|---|---|---|------------------------|
| 205 | 参考資料 3/p. 13 | - | - | - | - | - | - | - | 内部仕上げ表（10）で、研修室椅子(200)とありますが、発注仕様書P300に啓発施設会議室・研修室は50名程度が収容できる広さとありますので椅子は50脚で宜しいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 206 | 参考資料 3/p. 13 | - | - | - | - | - | - | - | 内部仕上げ表（10）で、研修室パーティション3室分離用とありますが、50名程度であれば2室分離でも良いと思いますので、2室分離に変更してもよろしいでしょうか。 | お見込みのとおりです。 |
| 207 | 参考資料 3/p. 6 | - | - | - | - | - | - | - | 建築内部仕上げ表（3）電気室や、機械室諸室で騒音の発生の恐れのない部屋は、グラスウール吸音材は不要と考えてよろしいでしょうか。 | 問題が無ければ提案事項としてお考えください。 |

5. 請負契約書（案）に関する質疑回答書

| 番号 | 頁 | 項目名 | 項目番号 | 質疑内容 | 回答 |
|----|----|----------------|----------|---|---|
| 1 | 18 | 部分払 | 38 条 | 部分払について、「この請求は、工期中は5回を超えることができない」とありますが、部分払1回当たりの請求額に上限はないものと考えてよろしいでしょうか。 | 部分払1回当たりの請求額の上限は、同条第6項の式で算出された額以内で、各会計年度の支払額の合計が第40条の支払限度額を超えない額以内です。 |
| 2 | 19 | 債務負担行為に係る契約の特則 | 40 条 | 令和6年度、令和7年度の支払限度額の設定があればご教示願います。 | 令和6年度は予算の範囲内で契約金額の60%、令和7年度は契約金額の残額を想定していますが、詳細は協議とします。 |
| 3 | 19 | 債務負担行為に係る契約の特則 | 40 条 2 | 令和6年度、令和7年度の出来高予定額の設定があればご教示願います。 | 令和6年度は予算の範囲内で契約金額の66.7%、令和7年度は契約金額の残額を想定していますが、詳細は協議とします。 |
| 4 | 32 | 適用除外 | 特記規定10 条 | 本工事において、発注者から受注者に対して、工事に関する支給材・貸与品が無いため、本条項を適用除外としていると考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。 | お見込みのとおりです。 |